

くろべっ子つうしん325話

おわかれ会 part1 「うれしい手紙」

誕生会の係の仕事をやり遂げた4歳児の子どもたちに、5歳児のちゃんが手紙を書いてきてくれました。

誕生会の係頑張って
いたね。一緒にケーブルも
出来て、楽しかったよ。
ありがとう。

手紙を読んでもらった子どもたちは、
しんみり…。

いなくななるの寂しい。

うれしく
かった…。



おにいちゃんたちと一緒にあそぶのが
おもしろかった。

やさしくしてくれた。

お別れ会のとき、5歳児の子どもたちは感謝の気持ちをみんなで伝えることにしました。

踊りを見せて
あげたい。
『頑張れ』
『言いたい。』
『ありがとう』
『言いたい。』

そして、お別れ会の本番を迎えた子どもたち。

手をつないで
頑張ろうね。
うん。
緊張する…。
うん。

おにいちゃんたちの歌、聞いて
悲しかった…。 ウレッ

歌も踊りも司会も 4歳児の子どもたちも頑張りました。

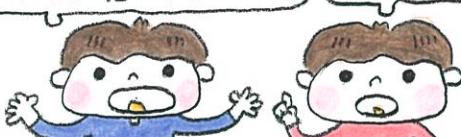
5歳児の子どもたちに喜んでもらえたことが何よりもうれしいお別れ会となりました。

くろべっ子つうしん326話

おわかれ会 part2 「ひみつの活動」

お別れ会の内容は、5歳児の子どもたちは、「ひみつの活動」として、進めることになりました。

おにいちゃんたちは
絶対に見たらダメだよ。
内緒だからね。



プロジェクトのレイ作りのこと、知らないように、別の活動に置きかえて話す姿もありました。

あ、ちで
あやとり
するん。
空手の練習しひるん。

サフライスで喜ばせたい
という思いが伝わってきました。

けれども、5歳児の子どもたちはわかっていました。

遊戯室での練習が、保育室から見えたから、聞こえたりしていたからです。



どんなことするか
楽しみやね。

4歳児の子どもたちの気持ちをくみとった行動に驚かされました。
たぶん、踊りするんやせ。
だけど、お別れ会で見せてもらえるから、知らんことにするん。

うん、そう。『ひみつ』って言ひる
から、知らんことにしてあげるん。

互いに相手のことを想いやる子どもたちの姿に、心が温かくなりました。